

## 北清協 安全情報 198号

平成 30 年 6 月 19 日  
北海道トラック交通共済協同組合  
安全推進企画部

# 雨天の危険を回避しよう！ 季節の安全ポイント！

## ● 雨の中の安全確認を徹底

蝦夷梅雨などと称されるこの時期は、雨の中を走行する機会が多くなります。雨天時はサイドミラーやフロントガラスなどに雨滴がつくと視界が悪化し、右左折時に歩行者を見落としたり、車線変更時に後方車両を見落とすことになります。

雨天走行時は、スピードダウンといつも以上に確認を徹底しましょう。

## ● 構内での安全運転を確保

構内での事故は物損が多いため、道路上の交通事故に比べて意外に軽視されていますが、甘くみると重大な災害になりかねません。

構内では、そこそこの構内の交通ルールを遵守して、制限速度を守り、歩行者がよく横断する場所などは、更なる注意と安全確認で死角にある隠れた危険も回避してください。

**※ H30年度は構内事故が異常に多発！**

## ● 10分早めの出発・出勤を

交通事故の背景には、「焦り」・「急ぎ」といった運転者の心理が事故に結びついている場合があります。

約束の時間に遅れそうになればスピードを出したり、赤信号に変わったにもかかわらず交差点を通過するといった行為をしがちになります。

そこで、到着予定時間の10分前に到着するように、出発時間を早めるなど、余裕を持った行動をしましょう。

**忘れるな ヒヤリと感じた その瞬間**